

施策番号 4-2-1	施策名 地域文化の振興	基本目標	個性的で心豊かな人と文化を育むまちづくり		
		政策名	交流を通じた魅力ある地域文化の形成		
	主管課 社会教育課	課長名	日下 勝祐	内線	517
	施策関係課				

## 1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象	意図				結果
地域における文化活動への参加を促進するとともに、文化財などの活用をすすめます。		町民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化活動に参加してもらう</li> <li>・文化活動が盛んになる</li> </ul>				心が豊かになる
成果指標	説明	単位	2011年度(策定時)	2017年度実績	2018年度実績	2018年度目標	
① 地域文化活動への参加者数	社会教育課調べ	人	727	558	562	900	
② 参加できる文化活動の数	社会教育課調べ	回	16	16	16	16	
③ 文化活動がしやすいと感じる町民の割合	住民意識調査	%	37.7	42.2	41.6	40.0	
成果指標設定の考え方							

## 2. 施策の事業費

	2017年度決算	2018年度決算
施策事業費(千円)	24,709	13,128
人工数(業務量)	0.7116	0.7844

## 3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
① 2018年度の成果評価(前年度比較)	<input type="checkbox"/> 成果は向上した <input checked="" type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	文化活動の事業実施に大きな変更点がなかったこと。文化協会の会員数が減少していること。
② 第4期総合計画(後期実施計画)の最終的な目標達成状況	<input type="checkbox"/> 目標は達成できた <input type="checkbox"/> 目標は概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 目標は達成できなかった	根拠(理由)	①については、 ・地域文化活動への参加者数は、文化協会加入人数を指標の一部としているが、加入団体と会員数が減少しているため、目標は達成できなかった。 ②③については、 文化活動の確保と町民参加による文化芸術鑑賞会内容検討会議の活動もあり、目標を達成できた。
(2) 施策の成果評価に対する第4期総合計画(後期実施計画)の事務事業総括			
① 施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	町民文化展開催事業 文化団体活動支援事業 芸術鑑賞会等開催事業 芸術・文化振興事業	② 施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③ 事務事業全体の振り返り(総括)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民との連携による文化芸術活動の充実 → 芸術鑑賞会等開催事業は、町民を含めた文化芸術鑑賞会内容検討会議により鑑賞内容の選定など運営に携わっていただき、鑑賞した参加者からの評価を得ることができ、施策目標の達成に寄与した。</li> <li>・児童生徒の文化芸術振興 → 全国全道大会出場支援や芸術鑑賞支援は、文化活動がしやすいと感じる町民の割合への貢献度が高い。</li> <li>・文化活動への多様化するニーズへの対応と、団体会員の減少、指導者、後継者の確保という課題が残る。</li> </ul>		

**(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果**

	A	B	C	D	E
進捗結果				○	

※該当に○印

- A: 実現した
- B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
- C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
- D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない
- E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

**4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等**

施策を取り巻く状況と今後の予測	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術鑑賞会の開催は、これまでの内容検討委員会から、企画運営に携わる実行委員会へと組織を改め、より積極的な関わりを持って参画していただく。</li> <li>・文化協会の会員高齢化に伴う会員数が減少。</li> <li>・個々の文化活動に対するニーズが多様化。 →団体活動の指導者、後継者不足への対策が急務。 →文化協会の活動内容の検討。</li> </ul>
この施策に対して住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？	文化協会の活動に要する施設利用料の減免要請。

**5. 施策の課題認識(現状の課題、第5期総合計画期間において新たにに取り組むべき課題)**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化団体の指導者、後継者不足への対応策の検討(地域指導者登録制度の見直し、民間企業活動の活用等)</li> <li>・芸術鑑賞会の開催については、町民による実行委員会組織の立ち上げにより町民ニーズに対応。</li> <li>・文化芸術活動に対する施設利用料も含めた社会教育施設利用料のあり方検討。</li> <li>・指定管理者と連携した公民館事業の充実。</li> <li>・文化活動に必要な施設備品の計画的な整備。</li> </ul>
--

**6. 総合計画推進委員会(庁内評価)**

評価	団体に加入せずに個人で文化活動を実施している方も増えており、また、町民との連携による事業の充実にも努めており、施策全体として策定時と比較すると前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果			○		
今後の取組に対する意見	関係団体との連携を強化し、事業を進めてもらいたい。	A: 実現した B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した					

**7. 総合計画審議会(外部評価)**

評価	活動やニーズが多様化する中で、取組は維持されている。子どもの文化振興を含め、継続して取り組んでいる。		A	B	C	D	E
		進捗結果			○		
今後の取組に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化協会員の増加に向けた取組を検討してほしい。</li> <li>・ねんりんについて、町中での取組と関係させるなど、活用を検討してほしい。</li> </ul>	A: 実現した B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した					